



食育だより 2月号

令和7年1月
習志野台中学校

三寒四温という言葉を知っていますか?三寒四温とは、冬に3日くらい寒い日が続き、その後に4日くらい暖かい日が続くことをいいます。この現象が繰り返されると暖かくなるといわれています。寒い冬が終わるとやがて春が訪れます。残りの寒い季節も暖かいものを食べるなどして楽しみながら春を待ちましょう。

節分

節分は、もともと立春、立夏、立秋、立冬の前日のことでしたが、今では立春の前のことだけをいうようになりました。節分にいり豆を年の数や年にひとつ足した数を食べると1年を元気にすごすことができるといわれています。豆まきや、
ひいらぎ 枝に焼いたいわしの頭をさした「やいかがし」には、鬼（病気や災い）を追いはらうという意味があります。2月3日の給食は、節分を意識した献立にしました。



「学校給食 PR 展」が開催されます！

令和3年度から開催されてきた学校給食 PR 展は今年度で4年目となります。今回の展示は、市内各小中および特別支援学校での給食時間・給食時間以外での食育の一部をご紹介します。（船橋漁港水揚げのコノシロ献立、友好都市・姉妹都市提携献立、お話給食、学校と地域による米作り、児童が描いた調理員、児童が作成した給食の魅力を知らせる資料など）どうぞお立ち寄りください。

《日時》 2月25日（火）～2月28日（金）
8：45～17：15（最終日は16：00まで）

《会場》 市役所1階美術コーナー

※市民文化ホールで開催していた「学校給食展」は行いません。
(問い合わせ先 船橋市教育委員会保健体育課 436-2875)